

令和2年度

# 富山市公民館研修会 (後期)

と き 令和2年12月3日(木)

午後1時30分

ところ 八尾コミュニティセンター



富山市公民館連絡協議会  
富山市教育委員会

## 令和2年度富山市公民館研修会後期開催要項

- 1 趣 旨 豊かな活力ある町づくりを目指す自治公民館の効果的な活動や地域との連携など、地域における社会教育活動の指導者として必要な資質の向上を図る。
- 2 主 催 富山市公民館連絡協議会  
富山市教育委員会
- 3 日 時 令和2年12月3日（木）午後1時30分より
- 4 会 場 富山市八尾コミュニティセンター  
富山市八尾町井田126番地 ☎454-6555
- 5 参加者 市立公民館・自治公民館関係者
- 6 研修課題 公民館が地域づくりに果たす役割について

### 7 日 程

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 13:00 | 受付                       |
| 13:30 | 開会の挨拶・市挨拶                |
| 13:40 | 特別講演<br>(14:40～14:50 休憩) |
| 14:50 | 事例発表（話題提供）               |
|       | 協議（意見交換）                 |
| 15:50 | 閉会の挨拶                    |
| 16:00 | 終了                       |

### 8 研修会

<司会>市立老田公民館 館長 中井良樹氏（第9ブロック）

#### （1）特別講演

- ① 演 題 「富山県の農業用水路安全対策について」
- ② 講 師 富山県農林水産部 農村整備課 土地改良企画係  
副主幹 堀田善之氏

#### （2）事例発表（話題提供）

- ① 発表者 市立熊野公民館 館長 高野博之氏（第7ブロック）  
弥生町一丁目公民館 館長 山田直毅氏（第1ブロック）
- ② 内 容 公民館運営の現状と問題点について
- ③ 協 議 研修内容に基づき意見交換

# 富山県の農業用水路安全対策について

富山県農林水産部農村整備課

土地改良企画係 副主幹 堀田 善之

## 1. はじめに

県内では、農業用水路における死亡事故が多く発生していることから、有識者からなる「富山県農業用水路事故防止対策推進会議」を平成31年1月に設置し、ソフト・ハード両面からの事故防止対策について、約1年間にわたる総合的な検討を進め、令和元年12月に「富山県農業用水路安全対策ガイドライン」をとりまとめたところである。農業用水路の安全対策に関する本県の取組みについて紹介する。

## 2. 県内の農業用水路の特徴と役割

### (1) 地形条件と農業用水路の特徴

用水路の特徴として、県内河川の扇状地が、他県に比べても急峻な地形であるため、用水路も急勾配で流れが速く、水量が多い特徴が挙げられる。また、散居等の田園地帯に農業用水路が張り巡らされており、水路が身近にある住環境となっている。



写真1 散居形態のイメージ

### (2) 農業用水路の役割

- ・富山県の農業用水路の総延長は、幹線、支線・末端水路を合わせて11,210km以上(推定値)に及ぶ。(うち幅1m以上6,106km)。
- ・コシヒカリを主とする稲作等の栽培に必要な農業用水を安定供給。
- ・農業用水は、防火・消流雪、生態系保全など多面的な役割も担っており、通年通水している水路が多い。

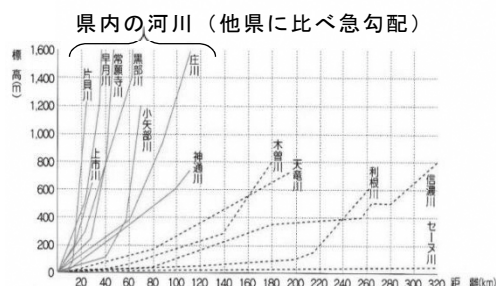


図1 河川縦断概略図

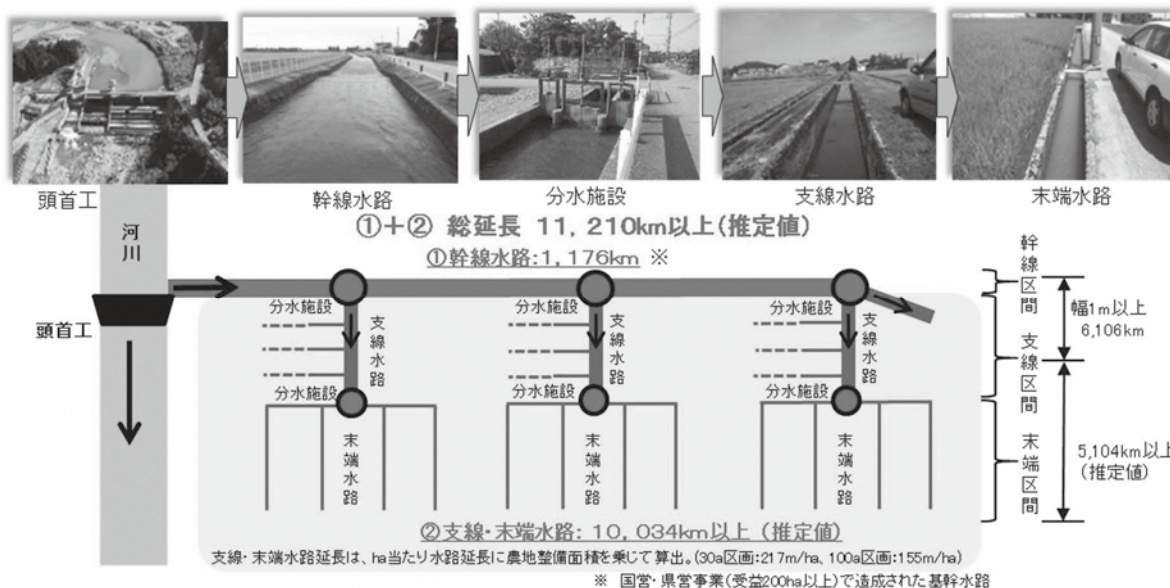


図2 農業用水の送水イメージと農業用水路延長整理図

### 3. 富山県の転落死亡事故の状況

扇状地の扇頂から扇央にかけての用水路で、事故の発生リスクが高い傾向がある(図3 図4)。また、発生箇所としては、身近な田んぼの支線・末端水路が死亡事故の約7割を占めており(図5)、事故に遭われる方の約8割が65歳以上の高齢者となっている(図6)。

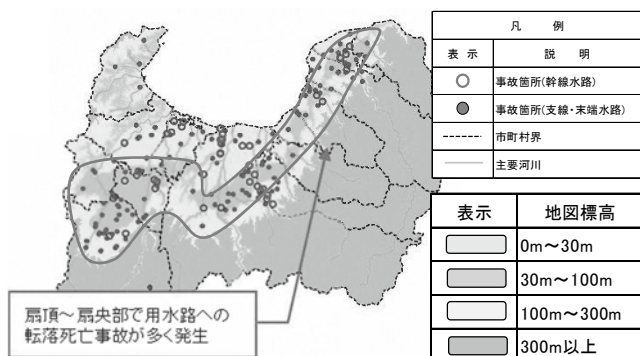


図3 幹線、支線・末端水路別転落死亡事故箇所マップ (H22～H30)

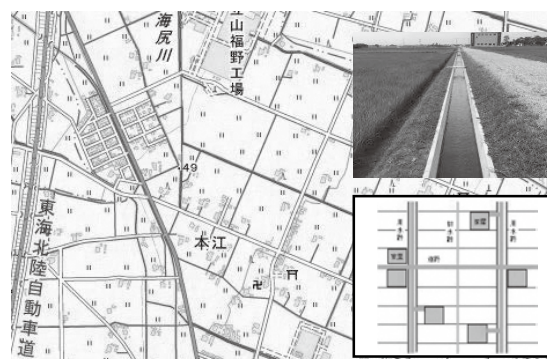


図4 散居形態と末端水路のイメージ

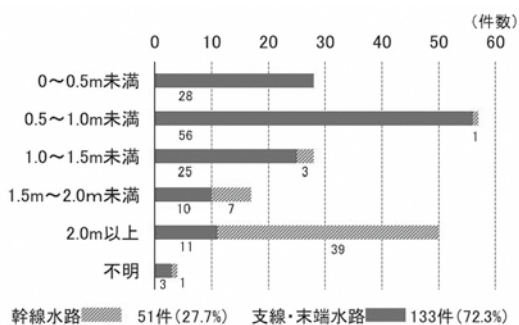


図5 幹線、支線・末端水路別の死亡事故件数 (H21～H30) (県農村整備課調べ)

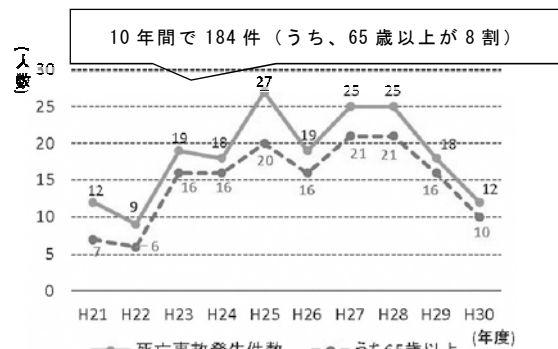


図6 過去10ヶ年の転落死亡事故件数の推移 (H21～H30) (県農村整備課調べ)

### 4. ワークショップによる合意形成手法の検討

自治振興会や多面的機能支払活動組織などの地域組織等を対象として、身近な危険箇所を再発見し、地域にとって何が有効な事故防止対策なのかを住民自らが導き出し、今後の事故防止対策に役立ててもらうことを目的として、令和元年度にモデル的に2地域でワークショップを実施した。この成果をもって、合意形成手法をガイドラインに反映した。

実施地域：①富山市熊野地域(都市近郊農村地域)、②南砺市本江地域(散居村地域)

#### (1) 実施内容のポイント

- 危険箇所のケーススタディによる現状確認や、対策についてのディスカッションを通じた事故防止対策の合意形成手法を試行した。

#### (2) 得られた成果と今後の動き

- 地域組織が連携して安全対策を考える、効果的かつ効率的なワークショップ手法が実証できた。
- グループ発表では、「まずは、安全意識の普及啓発を積極的に行うべき」、「看板や路面表示の設置などセミハード対策の効率的な活用も有効」といった意見が出された。今後、危険箇所マップづくりの取組みを県内各地域へ普及する。



写真2 ワークショップによる点検・グループ検討・発表

## 5. 農業用水路安全対策ガイドラインの基本方針

本ガイドラインの3つの基本方針に沿って、今後は、行政、関係団体や地域組織等が連携し、事故防止に向けた意識啓発や必要な事故防止対策を推進していくこととしている。

### 安全対策 3つの基本方針

1. ソフト対策の継続的かつ積極的な推進
2. 効果的なハード・セミハード対策の実施
3. 行政、関係団体や地域組織等の連携強化

図7 安全対策 3つの基本方針



写真3 (左から) 注意喚起看板、転落防止柵、ポールコー

### (1) ソフト対策(児童や高齢者を特に意識した安全点検、安全啓発の幅広い展開)

対策1 注意喚起の看板設置

対策2 広報・啓発活動

対策3 農業・施設管理者向けの注意喚起

対策4 ワークショップ等を通じた安全点検や危険箇所マップづくりの普及

対策5 多面的機能支払活動組織等の活動を通じた安全対策の推進

### (2) ハード・セミハード(事故リスク、優先度等に応じた転落防止柵や視認性の向上対策等の推進)

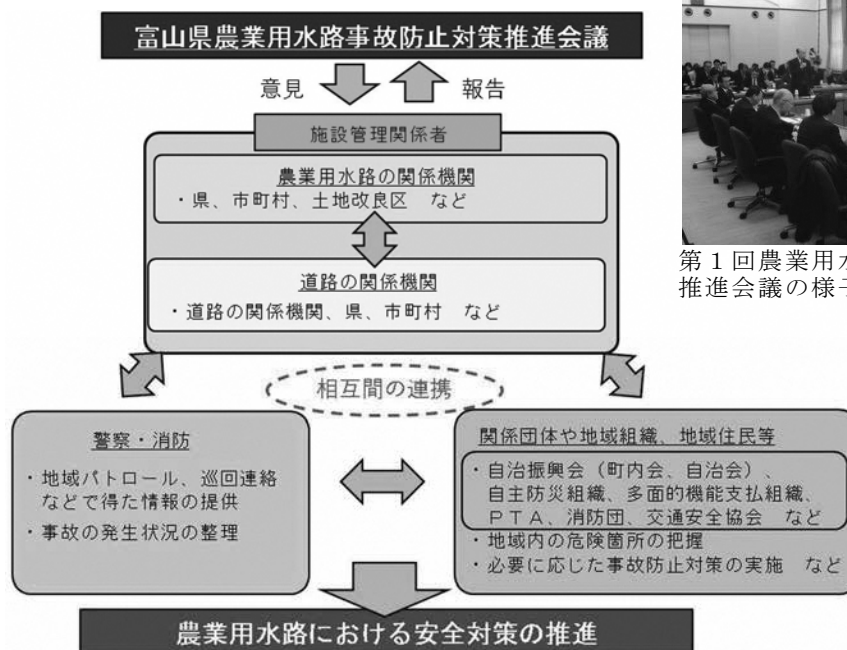
対策1 フェンス等の設置を通じた安全確保(優先度を考慮した対策の推進)

対策2 暗渠化や蓋がけによる事故防止リスクの低減

対策3 視認性向上を図る簡易整備を通じたヒューマンエラーの防止

## 6. 施設管理関係者と地域組織等の連携強化

農業用水路における事故の発生状況から、危険箇所は多く存在していると考えられることから、行政関係団体や地域組織等が連携して、注意喚起を呼びかける広報・啓発活動(ソフト対策)の徹底を図るとともに、危険箇所を把握し、地域の実情やニーズに応じて、必要な事故防止対策(ハード・セミハード対策)を講じることで、未然に事故を防止することが重要である。



第1回農業用水路事故防止対策推進会議の様子

図8 連携対策の構築(簡略版)

## 7. 令和2年度広報・啓発の取組み(ソフト対策)

### (1) 農業用水路転落事故防止強化期間の創設

- ・ガイドラインに基づくソフト対策の一環として、春と秋に「農業用水路転落事故防止強化期間」を設け、広報・啓発活動を強化。

春・・・4月20日～5月20日

(水田の代かき期で、農業用水路の水量が増える時期)

秋・・・8月20日～9月20日

(稲刈り前の草刈りなどで、農業用水路に近づく機会が多い時期)



注意喚起看板の付替え

### (2) 農業用水路危険箇所一斉点検の実施

- ・全ての土地改良区が強化期間内で特定の日を定め、土地改良区安全対策推進員等関係者、行政(県・市町村)及び地域住民の参加による、地域の農業用水路の一斉点検を実施。
- ・参加者による①点検ウォーク、②注意喚起看板の付替え、③簡易な応急対策(トラロープやチェーン等)などを実施。



危険箇所一斉点検  
(トラロープによる応急対策)

### (3) 注意喚起チラシ等の配布など

- ・安全啓発チラシ及びグッズの配布
- ・「水の事故・ゴミ捨て防止」標語・ポスター募集



啓発チラシの各自治会回覧

### (4) メディア等を活用した広報・啓発

- ・県広報誌での情報発信。
- ・市町村の広報誌における「注意喚起」の掲載。
- ・新聞広告やホームページにおける「注意喚起」の掲載。
- ・ラジオによる「注意喚起」。など



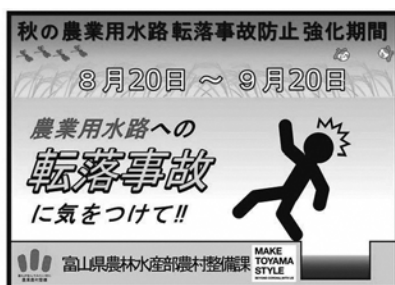
市町村広報誌

### (5) 関係機関等との連携

- ・農作業安全運動啓発チラシでの用水路事故防止を呼びかけ。
- ・多面的機能支払組織による安全対策事例集の情報発信。
- ・その他、県・市町村・土地改良区の事務所や工事現場等の事務所で、ポスター看板等を掲示。など



バトロール車ステッカー



秋の事故防止強化期間のポスター



のぼり旗



職員の缶バッジ着用



ホームページによる注意喚起

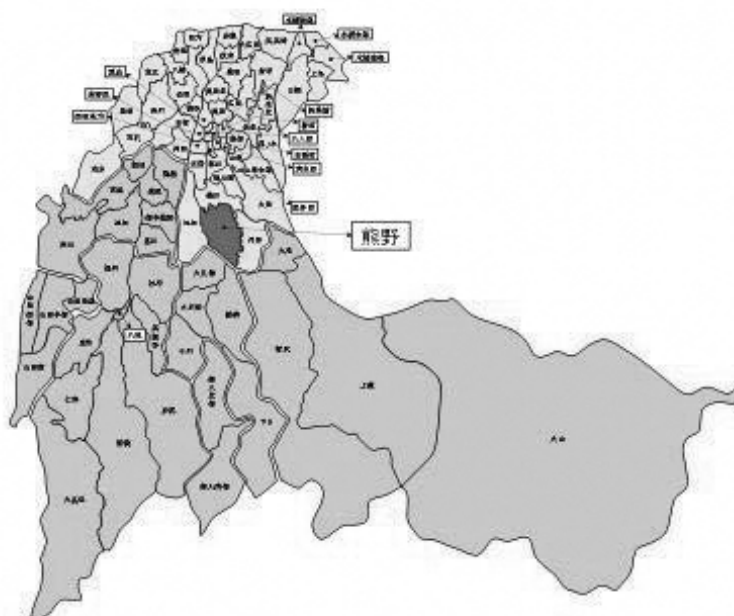


## 地域コミュニティの拠点としての 熊野公民館の取組みと課題

令和2年12月3日(木)  
富山市八尾コミュニティセンター  
発表者 市立熊野公民館  
館長 高野 博之

### 熊野校下の概要 (令和2年9月末現在)

- 人口 7,183人
- 65歳以上 2,284人  
(高齢化率31.8%)
- 世帯数 2,863世帯



## 熊野公民館の概要

- 所在地 富山市悪王寺128番地
- 竣工 平成28年6月
- 構造 鉄骨造平屋建
- 延床面積 1,040㎡
- 施設内容
  - 多目的ホール(大会議室)、中会議室、小会議室、和室、料理室
  - ・広々としたくつろげるロビー
  - ・高齢者の方等にもやさしいバリアフリー構造
- 駐車台数 38台



## 公民館の利用状況

| 年度     | 主催事業  |           | 各種団体・サークル |           | 合計    |           |
|--------|-------|-----------|-----------|-----------|-------|-----------|
|        | 件数(件) | 延べ利用者数(人) | 件数(件)     | 延べ利用者数(人) | 件数(件) | 延べ利用者数(人) |
| 平成29年度 | 147   | 3,133     | 839       | 10,960    | 986   | 14,093    |
| 平成30年度 | 141   | 2,973     | 722       | 9,745     | 863   | 12,718    |
| 令和元年度  | 123   | 3,334     | 933       | 10,807    | 1,056 | 14,141    |



## 感染症対策の取組み



富山市立篠野公民館使用報告書（感染症対策）

- ☐ 入館時に、手拭を消毒した（または、手を洗った）。
- ☐ 参加者に、発熱や体調不良の人はいない。
- ☐ 別居家族や身近な個人に感染が疑われる人はいない。
- ☐ 他の参加者との距離を確保した（できるだけ2m以上）。
- ☐ 近距離での会話や発声は行っていない。
- ☐ 咳エチケットや手洗い・手拭の消毒の徹底を行った。
- ☐ 室内の換気を定期的にを行った。
- ☐ 使用物（テーブル等）の消毒を行った。
- ☐ その他、感染症対策に十分配慮した。

令和 年 月 日

団体長

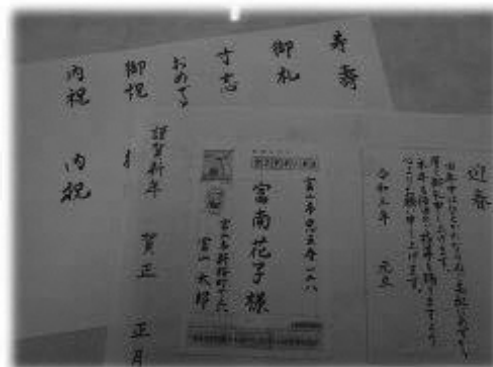
※追加時に事務局に提出してください。

## 公民館の活動状況①

新型コロナ感染拡大防止に努め、ふるさと講座を開催しました。



多肉植物の寄せ植え教室



大人のペン字教室

## 公民館の活動状況②

### 熊野歴史探訪ウォーク

地域づくりふれあい総合事業として、歴史探訪ウォークを開催しました。熊野公民館から熊野神社、浄蓮寺を巡り、熊野校下の歴史を学びました。



## サークル活動の状況

| 曜日 | サークル名    |             |                         |           |       |
|----|----------|-------------|-------------------------|-----------|-------|
| 日  | 藤間流花園研究会 | ほし日和        |                         |           |       |
| 月  | ひまわりサークル | 剣詩舞道 紫翠会    |                         |           |       |
| 火  | そば打ちの会   | 押し花         | 3日サークル                  |           |       |
| 水  | 育球会      | 生命貯蓄体操      | 体幹クラブ                   |           |       |
| 木  | 卓友会      | 山柄書会        | ハーラウ フロア<br>オアシ ヴァイリウラー |           |       |
| 金  | 押し花      | 卓球バレー       | 詩吟の会                    | 山柄書会      | 卓球クラブ |
| 土  | ヨーガサークル  | 親子リトミックサークル | 囲碁・将棋同好会                | ディスコンサークル |       |



## サークル活動の風景



## 今後の課題

- 地域活動の拠点としての役割

- 公民館における災害対策

日常の取組み

災害時の活動



令和2年度 富山市公民館研修会 後期事例発表

日時:令和2年12月3日(木)

場所:八尾コミュニティセンター

柳町校下

## これからの公民館活動

弥生町一丁目 自治公民館

館長 山田 直毅

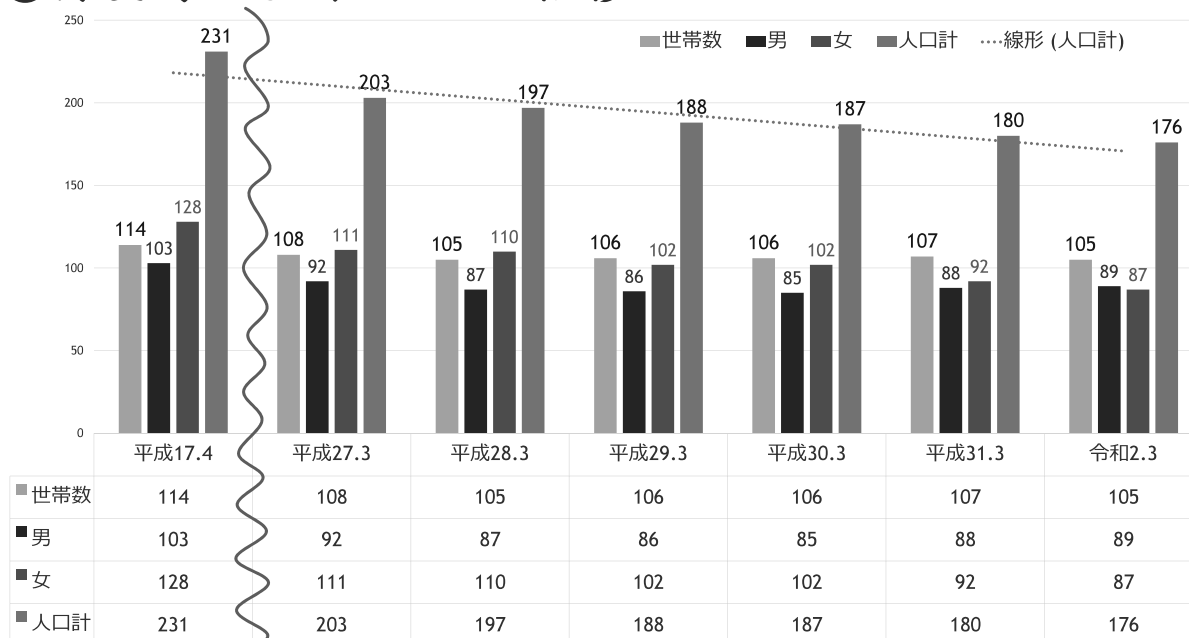


## ◀弥生町一丁目町内会の概要▶

- ▶ 古来、地下水が豊富な地域で、柳橋製粉所は、水車で操業していた時代から続いていたが、近年店を閉じた。一丁目は奥田村大字稲荷の一部からなっていたが、大正期から昭和前期にかけて、旧制富山中学校（現富山高校）の教師であった古代史家の大村正之によって、「弥生町」と命名され、通称されていたが、昭和40年行政上の弥生町となり、昭和期はじめころから宅地化が進んだ。
- ▶ 近年住宅が密集し、交通の便もよく、賑やかな住宅地となっている。また昨年から、かねてから要望していた側溝工事を順次進めているところです。



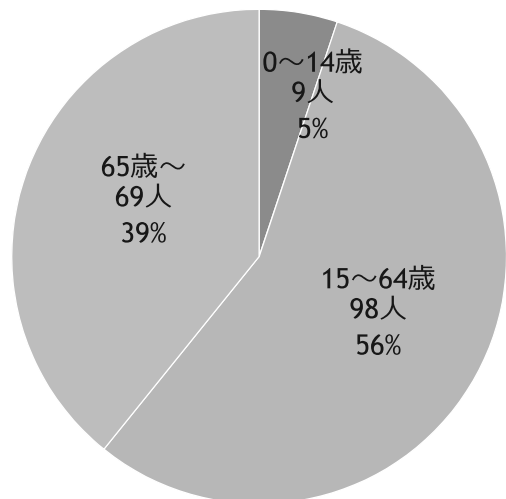
## ●弥生町一丁目の人口の推移



## ● 弥生町一丁目の高齢化

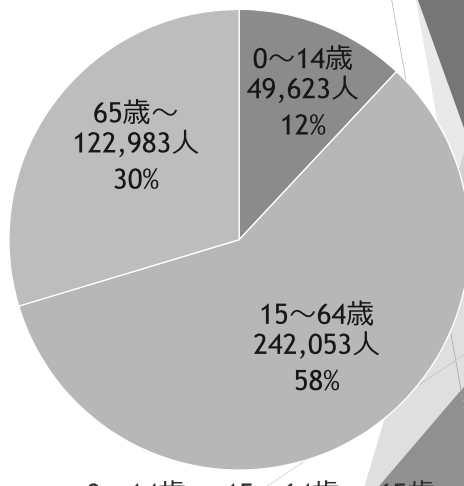
令和2年3月31日現在

年齢別人口



■ 0～14歳 ■ 15～64歳 ■ 65歳～

参考：富山市年齢別人口



■ 0～14歳 ■ 15～64歳 ■ 65歳～

## ● 弥生町一丁目自治公民館について

公民館正面



和 室



台 所

◀公民館活動の内容▶



弥生町一丁目町内会バーベキュー大会 平成27年7月



弥生町一丁目町内会バーベキュー大会 令和元年7月

町内会カラオケ大会

令和元年12月



町内会春祭り子供神輿

## ◀今後に向けて▶

- ▶ 弥生町一丁目は町内のまとまりもよく、協力的な町内です。
- ▶ 旅行をしたり、年に何回か会食会をしたり、いままではいろんな活動をしてきました。しかし近年参加者もだんだん減り、自治公民館の改築を機に予算も減り、今年はコロナが追い打ちをかけ、町内活動もなかなか思うようにできなくなっています。
- ▶ ただ、町内にも新しい住宅が数軒建設され、新しい住民も少し増え、小さな明かりが見えてきたところで、一時消滅していた児童クラブも少しずつ再開してきています。
- ▶ これからの高齢化社会、役員の中でもいろいろ相談しながら、今まで通りではうまくいかない、どのような行事がこの町内にはベストなのか、模索中という現在です。



新しい生活様式の中、明るい未来のために  
みんなで力を合わせて頑張ろう！！  
弥生町一丁目町内会